

平成30年度改定版

紫外線硬化型FRPプリプレグシート

アクアUVシートNS

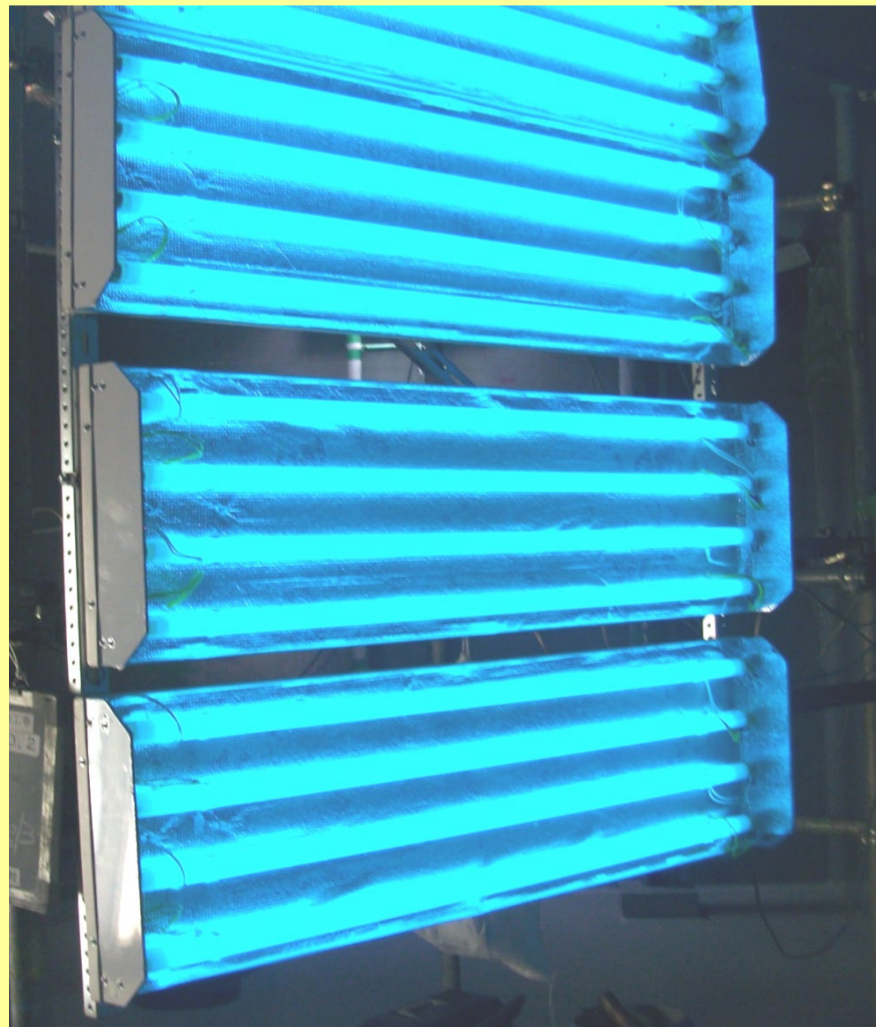
<ノンスチレン型>

光(紫外線)を当てるだけで硬化するFRPシート

※ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆相当品

※日本水道協会規格 JWWA K-149(2004)適合品

※UR都市機構 浴室防水改修工事適合材料



紫外線照射装置

株式会社 アクア

アクアUVシートNS

アクアUVシートNSは、紫外線硬化型エポキシアクリレート樹脂をガラス繊維で補強したシート状のノンチレン型 FRPプリプレグシートです。従来のFRP塗膜防水工法と比較して、悪臭もなく、優れた性能を短時間で発揮します。

[特長]

1.硬化時間

アクアUVシートNSに光(紫外線)を照射すると、約20分で硬化し、強靱なFRPシートの防水層が得られます。(照射距離20cm程度)

2.防水性

一般的なFRP(不飽和ポリエステル樹脂)と比較して、防水性・耐食性・耐衝撃性・耐クラックに対して優れた性能を発揮します。

3.接着性

エポキシアクリレート樹脂特有の特性を生かして、各種下地と強く接着します。

4.作業性

アクアUVシートNSの両面は薄いフィルムで覆われており、裏面透明のフィルムを剥がして張付けた後、光(紫外線)を照射するだけで、作業は簡単です。

5.作業環境

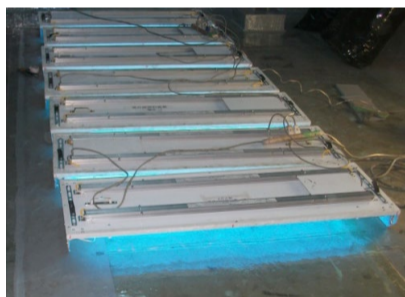
アクアUVシートNSは、ノンチレンタイプですから、臭いがほとんどしません。また、厚生労働省指針13物質非含有及びホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆相当品で、シックハウス対策の室内環境を提供できます。

[主な用途と施工例]

- 浴室・トイレ・水槽等の防水・防食材
- コンクリート・鉄管・配電盤等の補修材
- 各種建造物の補強部材等

[光源]

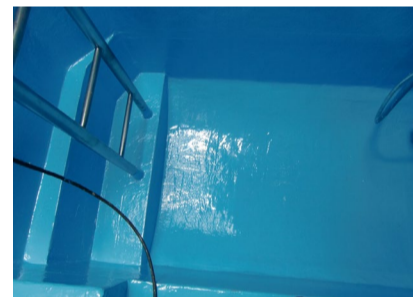
- ★補虫器用蛍光灯
- ★ブラックライト蛍光灯
- ★太陽光線



UVシートの紫外線照射の状況



浴室床面

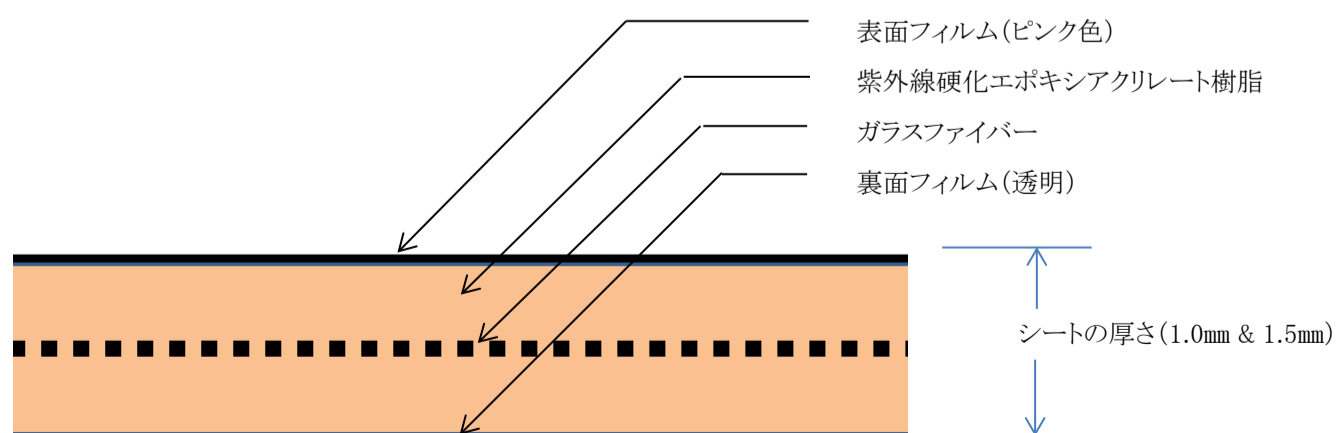


受水槽の内面防水

[荷姿と関連製品]

名称	寸法	荷姿	備考
アクアUVシートNS(U)	500×1200×1.5mm	8枚入ダンボール箱詰	浴室等の防水用
アクアUVシートNS(L)	1000×2000×1.5mm	3枚入ダンボール箱詰	水槽等の大面積防水用
アクアUVシートNS(S)	10cm×2000×1.0mm	40枚入ダンボール箱詰	シート接合部用
アクアUVシートプライマー	無溶剤エポキシ樹脂	0.6kg/セット・13kg/セット	プライマー
アクアFRPトップ(アイボリー)	無溶剤エポキシ樹脂	1.5kg/セット	保護塗料

[成分・形状] <成分:紫外線硬化エポキシアクリレート樹脂・ガラスファイバー・増粘材等>



[施工方法]

1) 下地処理

粗面下地は、速硬軽量モルタルまたはエポキシ樹脂モルタル(JWWA K-143適合品)等で平滑に調整する。

凸部は電動サンダー等で、サンディングし清掃する。

2) プライマー塗布

アクアUVシートプライマーまたはエポキシ樹脂モルタル等(JWWA K-143適合品)を所定量塗布する。

3) アクアUVシートNSの張付

アクアUVシートプライマーが硬化乾燥後、アクアUVシートNSの裏フィルム(透明)を剥がし、ヘラ等で空気を巻き込まないように、脱泡しながら下地に密着する。

4) 紫外線照射

① 張付けたアクアUVシートNS面に、紫外線装置を近づけて設置(20cm以内)後、20分以上照射して硬化させる。

② アクアUVシートNSが硬化後、表面のピンク色フィルムを剥がし取る。
剥がし忘れのないように注意する。

5) 接合部の処理

アクアUVシートNSの張付け方法は、突合わせ方法と重ね張付け方法とする。

イ) 突合わせ方法

アクアUVシートNSを隙間なく張付ける方法で硬化させた後、接合部の上に再度アクアUVシートNSを接合部を中心としてシート同士が30mm以上重なるよう張付ける。

ロ) 重ね張付け方法

アクアUVシートNSを張付け硬化後、端部より30mm以上アクアUVシートNSを重ね張付けする。

6) 段差処理

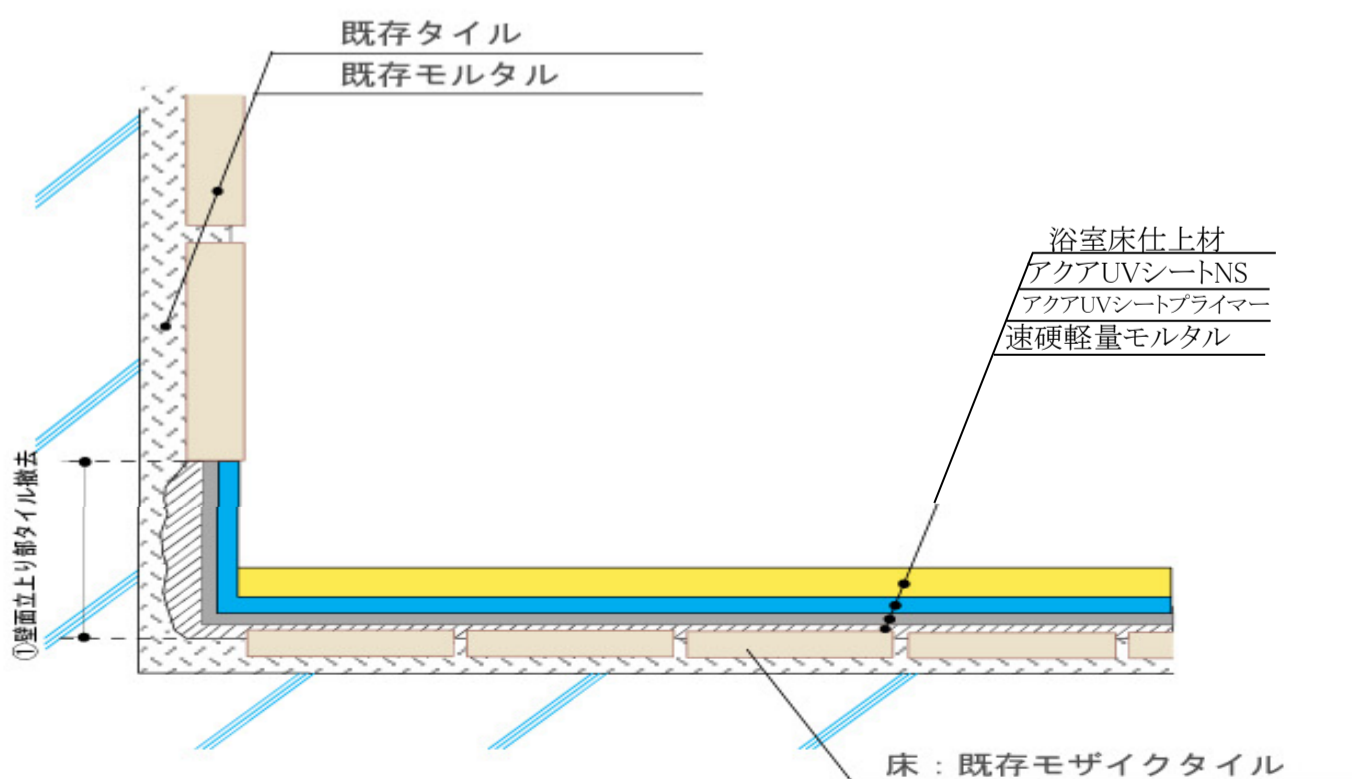
アクアUVシートNSの張付け後の段差は、エポキシ樹脂(透明)またはエポキシ樹脂モルタル等で、段差修正する。

※仕上げ材

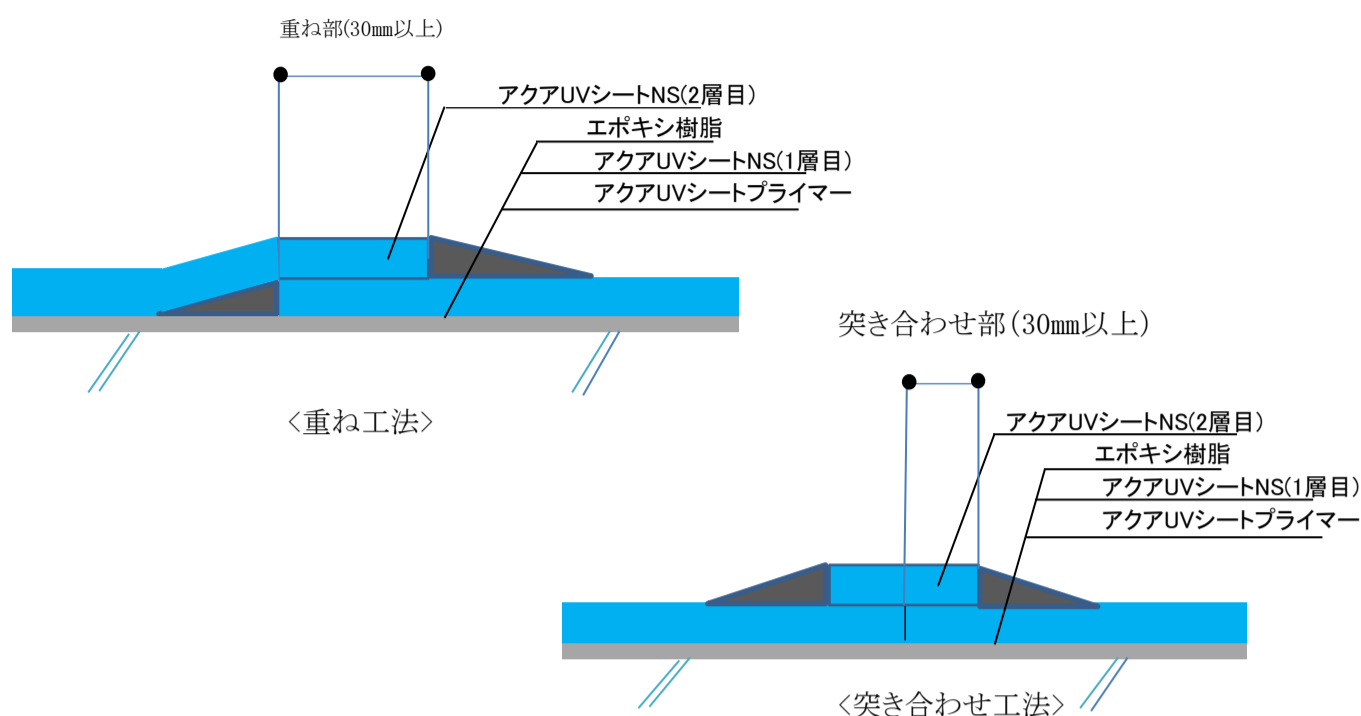
施工箇所および使用目的に応じて、特記仕様に準じた保護塗料およびその他仕上げ材を施工する。

[浴室等の標準納まり図]

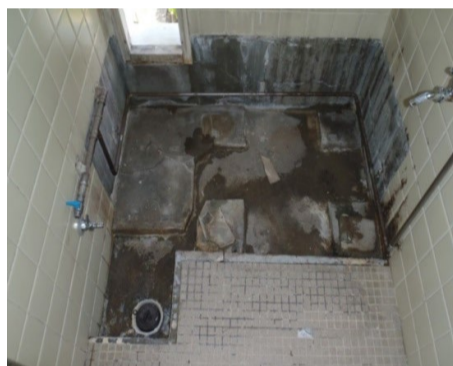
[図-4. 壁面立上りがタイルの場合]



[接合部の標準納まり図]



[浴室防水工法の施工例]



施工前



アquaUVシートNS張付状況



浴室防水工事完了後

[一般的物性]

項目	物性値	項目	物性値
ガラス含有率	28~30(W/%)	曲げ強さ	193(N/mm ²)
引張強さ	77.7(N/mm ²)	曲げ弾性率	9862(N/mm ²)
引張弾性率	7737(N/mm ²)	付着力	2.7(N/mm ²)
耐汚染性	異常なし	硬化時間	15~20(分)
バーコル硬さ	54	透水量	0.04(g)

[使用上の注意]

- ◆ アquaUVシートNSの紫外線照射は、一回 2層重ね以下(シート厚3mm以内)で行ってください。
- ◆ アquaUVシートNSの硬化は、照射距離20cm以内で20分以上照射してください。
- ◆ 作業は直射日光を遮断し、保護具(眼鏡、手袋、マスク等)を着用してください。
- ◆ 硬化した アquaUVシートNSを長期屋外暴露する場合は、紫外線により劣化が進行しますので、表面に保護塗料(製造所の指定する)を塗布してください。
- ◆ 下地の種類によっては、接着しにくい場合がありますので、ご相談ください。ポリエチレン、ポリプロピレン、ナイロン、軟質塩ビ、ABS樹脂等には接着しません。
- ◆ 保管は湿気の多い場所を避けて密封し、水平に置いて保管してください。
- ◆ 皮膚に付着した場合は、直ちに水洗いした後、速やかに医師の診断を受けてください。
- ◆ 作業場は、火気厳禁とします。

〈適用法令〉 消防法:危険物第2類 引火性固体 労働安全労働法:有機則第2種有機溶剤

株式会社 アクア

東京都大田区大森北3-12-3-103

TEL:03-5767-5241 FAX:03-5767-5242

